

平成 25 年 6 月 18 日
J - P A R C センター
高エネルギー加速器研究機構
日本原子力研究開発機構

J - P A R C ハドロン実験施設における放射性物質漏えい事故検証に係る
有識者会議の設置について

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構（機構長：鈴木厚人
以下「KEK」という。）と独立行政法人日本原子力研究開発機構（理事長：
松浦 祥次郎 以下「JAEA」という。）は、平成25年5月28日付の
文部科学大臣からの要請に基づき、第三者による有識者会議を本日6月18
日付けで設置いたしました。

今後、有識者会議のご意見を伺いながら、J - P A R C の安全管理体制及
び緊急時に実施すべき手順等を再確認いたします。

第三者による有識者会議の概要は、別紙のとおりです。

<問い合わせ先>

J - P A R C センター
広報セクション
坂元 眞一

TEL : 029-284-3587
FAX : 029-282-5996

高エネルギー加速器研究機構
広報室

岡田 小枝子

TEL : 029-879-6046
FAX : 029-879-6049

日本原子力研究開発機構
東海研究開発センター管理部
青木 寧

TEL : 029-282-5001
FAX : 029-282-6111

第三者による有識者会議の概要

1. 目的

KEKとJAEAの諮問を受け、安全管理体制及び緊急時に実施すべき手順等を検証し、J-PARCセンターで進める当該事故対策計画の妥当性を客観的に評価し、両機関に助言する。

2. 有識者会議メンバー

当該事故を踏まえ、事故原因分析から再発防止に至る対応を基に構築する安全管理体制に関し助言できる科学的、技術的、また社会的見地で高い見識を有する者で構成する。メンバーには、加速器、実験施設及びその利用者、地方自治体、安全工学分野等の有識者から選定した。なお、有識者会議メンバーは、必要に応じ追加する。

3. 作業部会

安全管理体制及び緊急時に実施すべき手順等についての検証と対策計画の評価作業を効率的に進めるために、有識者会議に作業部会を置く。作業部会は、J-PARC施設に関して専門性の高い外部の有識者若干名で構成する。

4. 事務局

有識者会議及び作業部会の事務局を置く。

5. 調査チーム

J-PARCセンター内に調査チームを設置し、作業部会による検証作業の基礎となるデータの調査及び集積を行う。

別添：有識者会議メンバー一覧及び実施体制

(別添)

有識者会議メンバー

氏名	所属・職位	関係分野
矢野 安重	理化学研究所特別顧問	加速器科学
中野 貴志	大阪大学核物理研究センター長	実験施設運営
永原 裕子	東京大学教授	自然科学
佐藤 幸也	東海村総合政策部長	地方自治体
高野 研一	慶應義塾大学教授	安全、人間工学

実施体制

